

セキュアバーコード®リーダ 6th アプリ

操作マニュアル

この度は、セキュアバーコード®リーダ**6th**アプリをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

(アプリバージョン:iOS 1.0.34 (1.0.34.6) Android : 1.0.34 (53))

アプリご利用のための操作について以下に、ご説明をいたします。ご不明な点がございましたら、株式会社フリーダム・グループまでお問い合わせください。



〒105-0013

東京都港区浜松町二丁目7番16号

株式会社フリーダム・グループ

TEL03-3433-5881 FAX03-3433-1998

会場でのサポート **TEL 090-6258-7390**

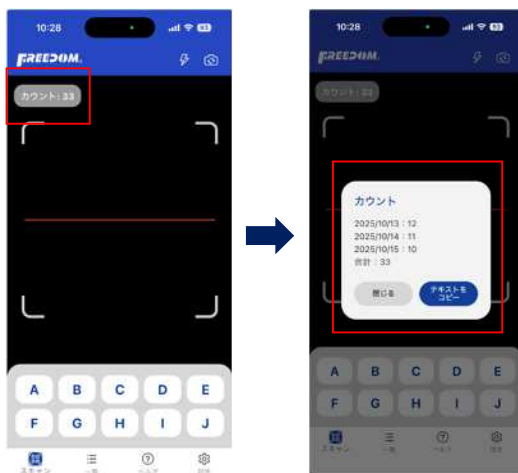
メールアドレス : pregis.info@free-dom.net

新機能

機能概要

スキャン画面左上に表示される「カウント」部分をタップすると、ポップアップで当日および過去の日別スキャン件数が表示されます。

また、**全期間の合計スキャン数**もあわせて確認できます。



文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
セキュアバーコード®は株式会社フリーダム・グループの登録商標です。

セキュアバーコード®リーダアプリは、Google Play、App Storeからダウンロードしてください。（ダウンロード無料：通信費は利用者負担）

「セキュアバーコードリーダ」で検索してください



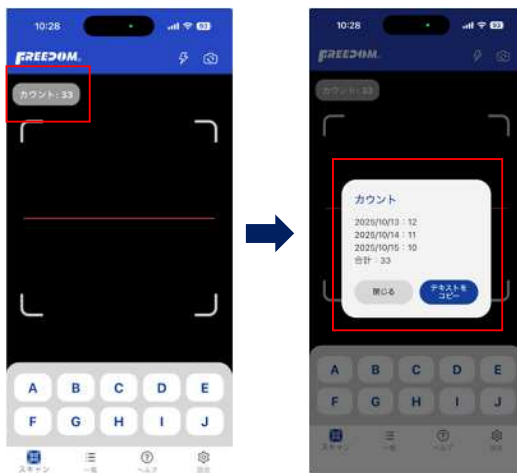
iOS ダウンロード ▶



Android ダウンロード ▶

ご利用方法はYouTube映像をご覧ください！
https://youtu.be/Kkv58_fKkx0

新機能紹介



新機能「日別スキャンカウンタ」追加のお知らせ

展示会期間中にブースで行ったスキャン件数を、日ごとに簡単に確認できる「日別スキャンカウンタ」機能を追加しました。これにより、来場者対応の進捗や活動状況を即座に把握でき、会期中のチーム内共有や、展示会後の報告資料作成にも役立ちます。

機能概要

スキャン画面左上に表示される「カウント」部分をタップすると、ポップアップで当日および過去の日別スキャン件数が表示されます。

また、**全期間の合計スキャン数** もあわせて確認できます。

セキュアバーコード®リーダ6thアプリご利用方法 ログインについて



SB利用コードとパスワードを入力し、
利用規約に同意してログインしてください。

SB利用コード

パスワード



☐ 利用規約に同意する

ログイン

必ずカメラ利用を許可してください。

1 事務局からお送りした「SB利用コード」をSB利用コードとパスワードに入力してご利用ください。

※他の端末でログインしている場合はログインできません。（重複ログイン不可）

2 利用規約をお読みいただき同意にチェックしてください。

（※必ずご確認ください）

3 「ログイン」ボタンをタップしてください。

※ログインの際は必ずネットワークに接続してログインしてください。
オフラインの状態ではログインすることはできませんのでご注意ください。



セキュアバーコード®リーダ6thアプリご利用方法 設定画面について①



Version

1.0.33 (1.0.33.5)

1

アプリのバージョン

SB利用コード

***F42

2

事務局からお送りした「SB利用コード」
SB利用コード入力すると自動表示

展示会名

Freedom Group Inc.

3

展示会の名称

会社名

SATO iPhone16PRO

4

ご利用会社名

設定

データ自動送信

ONにすると、QRコードの読み取り後、即座にサーバーに保存します。



5

スイッチをONにすると読取ったデータを自動送信します。

未送信データを自動送信

ONにすると、アプリ起動時やオンライン復帰時に未送信データをサーバーに保存します。



※ネットワークに接続時のみ自動送信します。

URLを読み込む

ONにすることで、URLを埋め込んだQRコードも読み込みます。



6

URLを読むスイッチ

※通常はOFFにしておいてください。



スキャン



一覧



ヘルプ



設定

7

アプリ設定画面

8

アプリの取扱い方法等のヘルプ画面
※ネットワークに接続している場合のみ
読み取ったQRコードを表示します。

9

QRコードリーダの画面を表示します

10



読込んだ来場者のQRコードのデータをサーバに送信する際は、必ずキャリアの回線、またはWiFi等のネットワークをご準備ください。

セキュアバーコード®リーダ6thアプリご利用方法 設定画面について②



リクエストコードを利用する

ONにすることで、QRコードを読み込む際にリクエストコードを紐付けすることができます。



リクエストコードを増やす

ONにすると、画像撮影時に利用するリクエストコードをA~Tまで増やすことができます。



メモ機能を利用する

ONにすることで、QRコードを読み込んだ後にメモを入力することができます。



スリープ機能

一定時間QRコードを読み取っていない場合にカメラを一時停止します。画面をタップすると復帰します。

30秒



重複許可しない

重複したQRコードを読み取らないようにします。



カウンタリセット

※有料オプションです。
別途お申し込みが必要です。

S1 スイッチをONにするとリクエストコードが表示され利用できます。

S2 メモ機能利用スイッチ、ONにするとメモ機能が利用できます。

S3 スイッチをONにすると同じQRコード番号を読むことができなくなります。

※クーポン利用の出展者用サービスです。



7 アプリ設定画面

8 アプリの取扱い方法等のヘルプ画面
※ネットワークに接続している場合のみ
9 読み取ったQRコードを表示します。

10 QRコードリーダの画面を表示します



読込んだ来場者のQRコードのデータをサーバに送信する際は、必ずキャリアの回線、またはWiFi等のネットワークをご準備ください。

セキュアバーコード®リーダ6thアプリご利用方法 設定画面について③



リクエストコードを利用する

ONにすることで、QRコードを読み込む際にリクエストコードを紐付けることができます。



リクエストコードを増やす

ONにすると、画像撮影時に使用するリクエストコードをA~Tまで増やすことができます。



メモ機能を利用する

ONにすることで、QRコードを読み込んだ後にメモを入力することができます。



スリープ機能

一定時間QRコードを読み取っていない場合にカメラを一時停止します。画面をタップすると復帰します。

30秒

重複許可しない

重複したQRコードを読み取らないようにします。

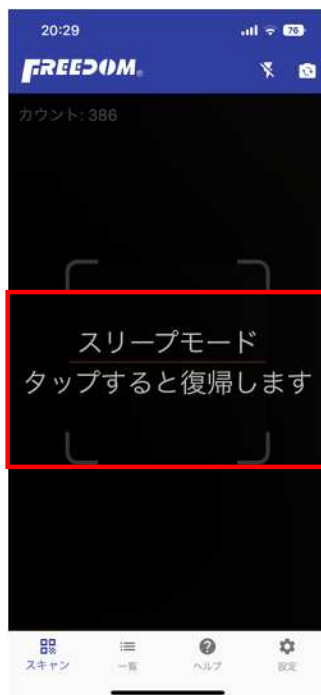


カウンタリセット

1

電池の消耗を防ぐため利用していない時にカメラをスリープする機能です。10秒、30秒、1分、5分、10分、なし、に設定することができます。

スキャン画面ですスリープ画面になった場合は画面をタップして解除してください。



7

アプリ設定画面

8

アプリの取扱い方法等のヘルプ画面
※ネットワークに接続している場合のみ読み取ったQRコードを表示します。

9

10

QRコードリーダの画面を表示します



読込んだ来場者のQRコードのデータをサーバに送信する際は、必ずキャリアの回線、またはWiFi等のネットワークをご準備ください。



1 スキャン画面のカウントをリセットします。

2 「ログアウト」ボタンをタップするとログアウトします。

3 利用方法を表示

※ネットワークに接続時のみ確認できます。

- ・プライバシーポリシー
- ・株式会社フリーダム・グループの公式サイト
- ・次の日サービスの公式サイト
- ・アプリの利用規約
- ・特定商取引法に基づく表示

7 アプリ設定画面

8 アプリの取扱い方法等のヘルプ画面
※ネットワークに接続している場合のみ
読み取ったQRコードを表示します。

10 QRコードリーダの画面を表示します



読込んだ来場者のQRコードのデータをサーバに送信する際は、必ずキャリアの回線、またはWiFi等のネットワークをご準備ください。

セキュアバーコード®リーダ6thアプリご利用方法 データ送信について

1 「送信」ボタンをタップしてください。

2 設定画面で「データ自動送信」を選択していない場合やネットワークに接続していない場合はQRコードを読み込んだ場合「送信エラー」と表示されます。

3 ネットワークが確保できた場合
設定画面で自動で送信をONにしている場合はネットワークが確保できた段階でデータは自動で送信されます。

4 設定画面でデータを自動送信する設定をしていない場合は、展示会終了時点でネットワークを確保したうえで右上のデータを送る「送信」ボタンをタップしてデータを送信してください。
※必ずデータを送信してください。

#データを送信する場合1開示送信する最大件数は60件です。
#送信が完了すると「送信済み」が表示されます。

※ネットワーク環境により自動でサーバにデータ送信できない場合がございます。

7 アプリ設定画面

8 アプリの取扱い方法等のヘルプ画面
※ネットワークに接続している場合のみ

9 読み取ったバーコードをサーバに送信します

10 バーコードリーダの画面を表示します



A



B

来場者バッジの「QRコード」専用アプリ画面の中央窓に入るように合わせたうえでスキャンしてください。

「QRコード」がアプリの中央窓に入っていない場合「QRコード」の値をスキャンできない場合があります。バーコードはエラーになります。

※スマホのカメラによっては、「QRコード」がアプリの中央窓に入らない場合でもスキャンできる場合があります。この場合、正常な値がスキャンできていない場合がありますのでご注意ください。

A

成功事例

B

失敗事例



読込んだ来場者のQRコードのデータをサーバに送信する際は、必ずキャリアの回線、またはWiFi等のネットワークをご準備ください。

新機能

※テキスト入力機能+リクエストコードボタン機能のセットでの有料オプション！



※来場者のQRコードスキャン後のポップアップするメモ機能

商談内容を入力しない場合はそのまま「保存」ボタンをタップしてください！

※5th+バージョンでQRコードスキャン後にメニューボタン「一覧」からメモの追加・編集ができるようになりました。



新機能

メモ入力（スキャン後に追加・編集できるようになりました）+リクエストコードボタン

来場者バッジのQRコードをスキャンする前にあらかじめ決めておいた項目のリクエストコードボタンをタップ、来場者バッジのQRコードをスキャン後にメモ入力ポップアップされますので、商談内容等を入力してください。また、新機能としてQRコードスキャン後に「一覧」からメモの追加及び編集できるようになりました。

「音声入力」にも対応しております。

テキストは最大で500文字まで入力が可能です。入力が間違った場合は、キーボードで削除か、画面のクリアボタンですべて削除することができます。

何も入力しない場合はそのまま「保存ボタン」をタップしてください。

